

◆ その他

1) 中田瑛浩：前立腺の凍結療法。スズケンメディカル 33：1—5, 1984.

# 麻 酔 科

教 授	伊 藤 祐 輔
助 授	久 世 照 五
講 師	佐 藤 祐 次
講 師	里 村 敬 明
助 手	増 田 明
助 手	八 木 裕 一
助 手	山 崎 光 章
助 手	大 田 良 子
助 手	島 田 雅 子
助 手	林 睦 子
助 手	桐 山 昌 子
助 手	増 田 達 子
文部教官	山 本 昌 子

◆ 著 書

1) 伊藤祐輔：整形外科手術の麻酔。「最新麻酔科学」稲田豊他編，1052—1061，克誠堂出版，1984.

◆ 原 著

1) 生垣 正，清崎克美，蜂谷春雄，久世照五，伊藤祐輔：スポーツ後，MH様経過をたどったMH家系の1死亡例。麻酔と蘇生 19：1—7, 1983.

2) 久世照五，山本昌子，伊藤祐輔，中丸勝人，宮原龍郎：乳酸化リンゲルの検討：<sup>14</sup>C—Sodium lactate 投与後の呼気<sup>14</sup>C O<sub>2</sub>排出に及ぼす飢我の影響。麻酔と蘇生 19：23—29, 1983.

3) 佐々木均，佐藤根敏彦，伊藤祐輔，佐藤祐次，山崎光章，杉森 隆：全身麻酔剤の聴性脳幹反応におよぼす影響。北陸麻酔学雑誌 18：21—26, 1984.

4) 林 睦子，増田 明，伊藤祐輔，中丸勝人：術中輸液—胃切除術291例の検討一。北陸麻酔学雑誌 18：27—31, 1984.

5) 大田良子，佐藤祐次，久世照五，高道昭一，奥野政一：PEEP弁を使用しての肥満症の全麻管理の経験とその考察。北陸麻酔学雑誌 18：45—49, 1984.

6) 中西拓郎，矢作直樹，田辺隆一，増田 明，樋口昭子，中丸勝人，宮崎久義：不測の大量出血に対する代用血漿 hydroxyethyl starch (Hespan<sup>®</sup>) を使用した限定的血液稀釈の経験。日本臨床麻酔学会誌 4：53—61, 1984.

7) 伊藤祐輔：脳低酸素症における形態と機能の

ギャップ。蘇生 2：76—78, 1984.

8) 中丸勝人，伊藤祐輔，宮崎久義：ディスプレイ滅菌タオル収納器タオルホルダー<sup>®</sup>ムキンガード<sup>®</sup>の細菌学的検討。医科器械学 54：269—272, 1984.

9) 樋口昭子，高道昭一，増田 明，伊藤祐輔，中西拓郎：左心不全症例を呈した縦隔気管支性囊腫の麻酔経験。臨床麻酔 8：990—992, 1984.

10) 久世照五，大田良子，林 睦子，伊藤祐輔，中丸勝人，宮原龍郎：DLおよびL乳酸化リンゲル輸液の乳酸代謝と体液諸因子に及ぼす影響。臨床水電解質 2：128—134, 1984.

11) 山崎光章，増田 明，伊藤祐輔，樋口昭子，高道昭一，佐藤根敏彦：CO<sub>2</sub>レーザーによる気管内チューブ燃焼の検討。臨床麻酔 8：1373—1378, 1984.

12) 増田 明，伊藤祐輔：経鼻挿管のための照明つき鼻鏡の考察。臨床麻酔 8：1442, 1984.

13) 大橋直樹，浅井正嗣，上田晋介，今村純一，渡辺行雄，水越鉄理，樋口昭子，山崎光章，高道昭一：CO<sub>2</sub>レーザーの挿管チューブに対する安全性の検討。日気食会報 35：361—365, 1984.

14) 高道昭一，樋口昭子，佐藤根敏彦，伊藤祐輔，山崎光章，芦沢雄二：CO<sub>2</sub>レーザーによる気管内チューブ穿孔時の実験的検討。日本手術部医学会誌 5：195—197, 1984.

15) 佐藤祐次，里村 敬，久世照五，伊藤祐輔：両側同時性顔面神経麻痺。ペインクリニック 5：391—396, 1984.

16) 増田 明，山崎光章，山本昌子，宮崎久義，伊藤祐輔：ラット気管内挿管の工夫。麻酔 33：88—90, 1984.

17) 桐山昌子，増田 明，佐藤根敏彦，樋口昭子，伊藤祐輔：Cornelia de Lange 症候群の麻酔。麻酔 33：1392—1394, 1984.

18) 樋口昭子，増田 明，久世照五，伊藤祐輔：前投薬後，腰椎麻酔直前に冠動脈スパズムをきたした1例。麻酔 33：1408—1412, 1984.

19) ラットの脳の発育過程におけるS-100蛋白βサブユニットに対するmRNAレベルの変化。新潟医学会雑誌別冊 98：224—230, 1984.

20) Usiki T., Iwanaga T., Masuda T., Takahashi Y., and Fujita T.: Distribution and ultrastructure of s-100-immunoreactive cells in the human thymus; Cell and Tissue Research. 235：509—514, 1984.

## ◆ その他

1) 伊藤祐輔：痛みと、そしてハイポキシアとの戦い。臨床麻酔 8, 811, 1984.

2) 伊藤祐輔：硬膜外麻酔と全身麻酔では術中の失血量はどちらが多いか。臨床麻酔 8, 1181, 1984.

3) Harmel M. H., Ito Y. : 麻酔の安全性とモニタリング— Duke Automatic Monitoring Equipment (DAME) System の紹介—。北陸麻酔学雑誌 18 : 3—7, 1984.

## ◆ 学会報告

1) Kuze S., Yamamoto M., Ito Y., Yagi Y., Miyahara T., Koshin M., Kozuka H. : Metabolism of [ $^{14}\text{C}$ ] labeled DL-lactate and acetate. 8th World Congress of Anesthesiology, 1984, 1, Manira.

2) 里村 敬, 久世照五, 杉森 隆, 伊藤祐輔：呼吸管理に難渋した下咽頭嚢腫の麻酔経験。第27回小児麻酔研究会, 1984, 2, 東京。

3) 久世照五, 山本昌子, 伊藤祐輔, 八木裕一郎, 宮原龍郎, 小新松典, 孤塚 寛：呼吸 $\text{CO}_2$ 排出からみた DL-lactate, Na, L-lactate, Na, acetate, Na,  $\text{NaHCO}_3$  の 1Mmol/kg と 1mmol/kg 投与の比較。第5回放射性同位元素実験施設利用者研究発表会, 1984, 3, 富山。

4) 中丸勝人, 佐々木均, 樋口昭子, 佐藤根敏彦, 伊藤祐輔：ヘパリン加血液ガス分析検体におけるイオン化カルシウム測定の基礎的検討。第11回日本集中治療医学総会, 1984, 3, 東京。

5) 久世照五, 山本昌子, 伊藤祐輔, 宮原龍郎, 小新松典, 孤塚 寛：静脈内投与による [ $^{14}\text{C}$ ]—酢酸・Na の代謝の検討。第31回日本麻酔学会総会, 1984, 4, 福岡。

6) 樋口昭子, 林 睦子, 久世照五, 伊藤祐輔：左室収縮時間の麻酔前診察への応用。第31回日本麻酔学会総会, 1984, 4, 福岡。

7) 増田 明, 山崎光章, 山本昌子, 宮崎久義, 伊藤祐輔：ラットの急性低酸素症回復時の motor behavior と脳の形態学的変化。第31回日本麻酔学会総会, 1984, 4, 福岡。

8) 山崎光章, 増田 明, 伊藤祐輔, 樋口昭子, 高道昭一： $\text{CO}_2$ レーザーによる気管内チューブの発火とその対策。第20回新潟麻酔懇話会, 1984, 6, 新潟。

9) 里村 敬, 佐藤祐次, 久世照五, 伊藤祐輔：ペインクリニックにおける和漢薬の使用経験—主に帯状疱疹後神経痛への使用について—。第18回ペイ

ンクリニック研究会, 1984, 7, 大阪。

10) 高道昭一, 佐藤根敏彦, 渋谷伸子, 広田弘毅, 久世照五, 中西拓郎, 田辺隆一, 大田良子, 三宅和宏：麻酔器の定期点検について—第1報—流量計精度の測定。第38回北陸医学会総会, 1984, 9, 金沢。

11) 佐々木均, 佐藤根敏彦, 佐藤祐次, 伊藤祐輔：各種全身麻酔薬のヒト聴性脳幹反応におよぼす影響—第2報—とくに thiamylal と Ketamine について。第38回北陸医学会総会, 1984, 9, 金沢。

12) 大田良子, 田辺隆一, 中西拓郎, 清水俊治：ギランバレー症候群の一治療。第38回北陸医学会総会, 1984, 9, 金沢。

13) 林 睦子, 伊藤祐輔, 中西拓郎, 田辺隆一：興味ある高炭酸ガス血症の一症例。第38回北陸医学会総会, 1984, 9, 金沢。

14) 中西拓郎, 大田良子, 田辺隆一：細菌性ショックの治療経験(循環管理に関して)。第38回北陸医学会総会, 1984, 9, 金沢。

15) 渋谷伸子, 島田雅子, 佐々木均, 樋口昭子：重篤な喘息を合併したアレルギー性肉芽腫性血管炎患者の麻酔管理。第38回北陸医学会総会, 1984, 9, 金沢。

16) 八木裕一郎, 広田弘毅, 佐藤根敏彦, 佐々木均：Spondylo-epiphysial-dysplasia 患者の麻酔経験。第38回北陸医学会総会, 1984, 9, 金沢。

17) 中丸勝人, 佐々木 均, 樋口昭子, 佐藤根敏彦, 伊藤祐輔, 中西拓郎, 田辺隆一：大量出血に伴う凝固機能変動とその検査のポイント。第23回中部臨床衛生検査学会, 1984, 9, 富山。

18) 里村 敬, 佐藤祐次, 久世照五, 伊藤祐輔：带状疱疹後神経痛に対する神経ブロックと和漢薬の併用療法の試み。第1回和漢医薬学会, 1984, 9, 富山。

19) 増田 明, 川原昌彦, 山本昌子, 渋谷伸子, 山崎光章, 伊藤祐輔：胆汁の気管・肺に及ぼす形態的变化。第3回日本蘇生学会総会, 1984, 9, 熊本。

20) 山崎光章, 増田 明, 山本昌子, 広田弘毅, 宮崎久義, 伊藤祐輔：ラットの急性低酸素症回復後の脳の形態学的変化。第3回日本蘇生学会総会, 1984, 9, 熊本。

21) 伊藤祐輔：麻酔のリスク因子の解析(神経系代謝系)。第6回日本手術部医学会総会, 1984, 10, 東京。

22) 中丸勝人, 佐々木 均, 樋口昭子, 佐藤根敏彦, 伊藤祐輔, 松田公夫, 上村 清, 荒井 良：手術部内における微小動物(ダニ)の実態調査と対策。

第6回日本手術部医学会総会, 1984, 10, 東京.

23) 高道昭一, 佐々木 均, 佐藤根敏彦, 伊藤祐輔: 手術部内環境騒音について. 第6回日本手術部医学会総会, 1984, 10, 東京.

24) 奥野政一, 佐藤根敏彦, 伊藤祐輔: 手術部における胸部高圧撮影法とその有用性. 第6回日本手術部医学会総会, 1984, 10, 東京.

25) 久世照五, 大田良子, 林 睦子, 伊藤祐輔, 中丸勝人: D-L-とL-乳酸リンゲル輸液の比較, とくに血中, 尿中のL-とD-乳酸値の検討. 第4回日本臨床麻酔学会総会, 1984, 11, 大阪.

26) 里村 敬, 増田 達, 伊藤祐輔, 金本郁男: ヴェノピリン<sup>®</sup>投与後の血漿中アスピリン及びサルチル酸濃度の推移について. 第4回日本臨床麻酔学会総会, 1984, 11, 大阪.

27) 広田弘毅, 林 睦子, 樋口昭子, 久世照五, 伊藤祐輔: 過去5年間の喘息患者と麻酔中の喘息発作の集計, 第36回日本麻酔学会北陸地方会, 1984, 12, 金沢.

28) 高道昭一, 樋口昭子, 佐藤根敏彦, 久世照五, 伊藤祐輔: セントラルパイピングの配管づまり検出器の紹介とその活用. 第36回日本麻酔学会北陸地方会, 1984, 12, 金沢.

29) 中西拓郎, 大田良子, 田辺隆一: microvascular decompression 療法後に生じた顔面痛の一例. 第36回日本麻酔学会北陸地方会, 1984, 12, 金沢.

30) 田辺隆一, 大田良子, 中西拓郎: プレノルフィン硬膜外注入の経験 (第2報) —術後疼痛対策について—, 第36回日本麻酔学会北陸地方会, 1984, 12, 金沢.

31) 増田 明, 伊藤祐輔: 内部が透視できる麻酔用マスクの考案. 第21回新潟麻酔懇話会, 1984, 12, 長岡.

32) 中西拓郎, 田辺隆一, 大田良子: 星状神経節ブロック用注射器の改良. シリンジホルダー<sup>®</sup>の紹介. 第21回新潟麻酔懇話会, 1984, 12, 長岡.

33) 田辺隆一, 中西拓郎, 大田良子: 塩酸プレノルフィンの硬膜外投与の治験. 第21回新潟麻酔懇話会, 1984, 12, 長岡.

34) 桐山昌子, 林 睦子, 渋谷伸子, 樋口昭子, 伊藤祐輔: 覚醒時 Shivering に対する各種鎮静剤の効果. 第21回新潟麻酔懇話会, 1984, 12, 長岡.

35) 中西拓郎, 田辺隆一, 大田良子: 細菌性ショックにおけるカテコラミンカクテル療法の治験. 第21回新潟麻酔懇話会, 1984, 12, 長岡.

#### ◆ その他

1) 久世照五: 歯科外来までの救急処置と救急蘇

生. 富山市医師会医療官理講演会, 1984, 4, 富山.

2) 伊藤祐輔: 手術の痛みと慢性疼痛—痛みは我慢すべきものなのか—. 学術講演会, 1984, 7, 桐生.

3) 伊藤祐輔: 救急蘇生法の要点とその理論. 救急医療施設医師研究会, 1984, 9, 富山.

4) 伊藤祐輔: 低酸素事故と蘇生法の問題点. 救急医療施設医師研修, 1984, 10, 熊本.

5) 里村 敬: 帯状疱疹後神経痛に対する神経ブロックと和漢薬の併用療法の試み. 「特別漢方アワー」ラジオ短波, 10月26日放送, 1984.